

最も美しいものが最も速い

木村佳司

全日本スプリントオリエンテーリング大会 2009 年 10 月 31 日 新潟県長岡市

松澤俊行・朴峠周子。日本のオリエンテーリング・スプリント種目で最も美しいのはこの2名だ。

2009 年 10 月 31 日

国営えちご丘陵公園(新潟県長岡市)
全日本スプリントオリエンテーリング大会



女子優勝の朴峠周子(ときわ走林会)
広々とした芝生の広場を走る

男子学生表彰 3km ↑ 30m

1	山上大智	0:13:26	東京大学
2	立川悠平	0:13:29	新潟大学
3	小林 遼	0:13:47	東京大学
4	田中裕也	0:13:57	東京大学
5	林 真一	0:13:58	名古屋大学
6	新城大樹	0:14:25	東工大

女子学生表彰 2.5km ↑ 25m

1	星野智子	0:14:42	津田塾大学
2	柴田彩名	0:15:59	相山女学園
3	太田夏美	0:16:01	千葉大学
4	水野日香里	0:16:35	相山女学園
5	宮川早穂	0:16:36	ES 関東 C
6	山本紗穂里	0:16:38	筑波大学



男子優勝の松澤俊行。紅葉に染まった美しいえちご丘陵公園を疾走する。

戦。わずかなミスで天国から奈落に落ちてしまう。

昨年王者の加藤弘之、速さに定評のある紺野俊介、山口大介。アジア王者の高橋善徳のベテラン勢が上位を占めた。

女子・朴峠周子が圧勝

朴峠周子(ほうとうげしゅうこ)が2位以下に20秒以上の大差をつけ、圧勝した。多少荒い部分もあったようだが、圧倒的なスピードで他を上回った。

日本選手がこれから世界の舞台で戦うにはスプリント種目のフィジカル面(スピード)を向上させるのが最も近道だとされている。朴峠の走りはその期待に応えるものだろう。

幻のインカレスプリント

学生選手権(インカレ)にもスプリント種目を導入しようという動きがある。その中で今回のイベントを学生選手権としようという動きがあった。

学生連盟の中で協議した結果、インカレとしてのスプリント競技は見送られ、昨年に続き試行大会としての「学生表彰」が行われた。

見送られた大きな理由はインカレとして、毎年開催の継続性が学連加盟員にコミットできないということである。スプリント種目と言えどもイベントをひとつ開催するということはそれだけ大変なことなのだ。

だが、学生表彰を目指して参加する学生たちの意識はインカレそのもの。何とか優勝を、何とか上位を目指して渾身の力を絞る。ロングディスタンスやミドル・リレーよりもスプリント種目で輝く能力を見せる者がいるのだ。

男子日本選手権 3km ↑ 30m

1	松澤俊行	0:12:55	静岡県
2	紺野俊介	0:12:56	横浜 OLC
3	加藤弘之	0:13:07	ES 関東 C
4	長縄知晃	0:13:14	東北大学
5	高橋善徳	0:13:15	みちの会
6	山口大助	0:13:23	東京都

女子日本選手権 2.5km ↑ 25m

1	朴峠周子	0:13:19	ときわ走林会
2	加納尚子	0:13:35	朱雀 OK
3	渡辺円香	0:13:51	ES 関東 C
4	星野智子	0:14:42	津田塾大学
5	寺嶋貴美江	0:14:44	ES 関東 C
6	稲葉 茜	0:15:33	ときわ走林会

全日本 2days

昨年より始まった全日本スプリントオリエンテーリング大会。第2回目となる今年は新潟県長岡市にある「国営えちご丘陵公園」で開催された。長岡市と翌日に全日本リレー大会が開催される見附市とは隣である。多くの参加者に参加してもらえるようなそんな日程で開催された。

男子・松澤俊行が優勝

ベテラン松澤が紺野を1秒差でかわし、2代目の全日本スプリント王者となった。上位は30秒の間に6名が並ぶ接

学生男子表彰の1位は山上大智(東京大学)、学生女子表彰の1位は星野智子(津田塾大学)。星野は女子選手権全体でも4位に入っており、特にスピードはトップの朴峠に肩を並べる。これから大いに期待したい。

(木村佳司)